

業務粗利益

(単位:千円、%)

	平成21年度	平成22年度
資金運用収支	1,424,257	1,444,591
資金運用収益	1,662,668	1,636,555
資金調達費用	238,410	191,963
役務取引等収支	84,566	79,168
役務取引等収益	169,897	159,444
受入為替手数料	73,195	71,331
その他の受入手数料	92,216	85,137
その他の役務取引等収益	4,485	2,975
役務取引等費用	85,330	80,275
支払為替手数料	26,154	26,438
その他の支払手数料	2,650	1,753
その他の役務取引等費用	56,524	52,083
その他の業務収支	244,032	219,329
その他業務収益	266,766	246,142
国債等債券売却益	234,468	197,239
国債等債券償還益	25,733	42,285
その他の業務収益	6,565	6,618
その他業務費用	22,734	26,813
国債等債券売却損	15,378	22,314
国債等債券償還損	6,718	4,441
その他の業務費用	638	57
業務粗利益	1,752,856	1,743,089
業務粗利益率	1.73	1.67

Word

資金運用収支

資金の運用と調達の利益差による利益。

役務取引等収支

お客様に提供したサービス(振込手数料等)による利益。

その他の業務収支

有価証券や外国為替の売買等による利益。

業務粗利益

信用金庫の収益性を示す指標のひとつ。

資金運用収支、役務取引等収支、その他の業務収支の合計。

資金運用収支

資金運用収支は業務粗利益のうち最大のウェイトを占めており、当年度は20百万円増加し、14億44百万円となりました。この主な理由としては、預け金利息の増加や預金利息の減少があげられます。

業務粗利益

役務取引等収益および国債等債券売却益の減少等により業務粗利益は前期比9百万円減少の17億43百万円となりました。

この結果、業務粗利益率は0.06ポイント減少し1.67%となりました。

(注)1. 資金調達費用は金銭の信託運用見合費用(平成21年度250千円、平成22年度190千円)を控除して表示しております。

$$2. \text{業務粗利益率} = \frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$$

資金運用収支の内訳

(単位:平均残高:百万円、利息:千円、利回り:%)

	平均残高		利息		利回り	
	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度	平成21年度	平成22年度
資金運用勘定	101,197	103,879	1,662,668	1,636,555	1.64	1.57
貸出金	35,609	34,155	888,017	834,820	2.49	2.44
預け金	17,760	26,140	111,834	133,605	0.62	0.51
有価証券	47,426	43,258	662,157	660,948	1.39	1.52
資金調達勘定	94,180	96,383	238,410	191,963	0.25	0.19
預金積金	94,214	96,340	238,333	191,671	0.25	0.19
借入金	—	76	—	153	—	0.19

(注) 資金運用勘定は無利息預け金の平均残高(平成21年度16百万円、平成22年度0.7百万円)を、資金調達勘定は金銭の信託運用見合額の平均残高(平成21年度100百万円、平成22年度100百万円)及び利息(平成21年度250千円、平成22年度190千円)をそれぞれ控除して表示しております。

受取・支払利息の分析

(単位:千円)

	平成 21 年度			平成 22 年度		
	残高による増減	利率による増減	純 増 減	残高による増減	利率による増減	純 増 減
受 取 利 息	38,198	△ 36,790	1,408	36,191	△ 62,304	△ 26,112
貸 出 金	20,419	△ 13,949	6,469	△ 35,911	△ 17,285	△ 53,196
預 け 金	10,030	△ 20,761	△ 10,731	66,552	△ 44,781	21,771
有 価 証 券	△ 11,670	25,246	13,576	△ 10,761	9,552	△ 1,208
支 払 利 息	7,021	△ 43,662	△ 36,641	3,624	△ 50,071	△ 46,446
預 金 積 金	4,658	△ 43,761	△ 39,102	3,505	△ 50,167	△ 46,662
借 用 金	△ 413	—	△ 413	153	—	153

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分しております。

利 鞘

(単位:%)

	平成 21 年度	平成 22 年度
資 金 運 用 利 回	1.64	1.57
資 金 調 達 原 価 率	1.51	1.52
総 資 金 利 鞘	0.13	0.05

利 益 率

(単位:%)

	平成 21 年度	平成 22 年度
総 資 産 経 常 利 益 率	0.50	0.29
総 資 産 当 期 純 利 益 率	0.30	0.19

経 費 の 内 訳

(単位:千円)

	平成 21 年度	平成 22 年度
人 件 費	711,471	797,719
報 酬 給 料 手 当	605,992	636,358
退 職 給 付 費 用	8,326	53,927
そ の 他	97,152	107,433
物 件 費	458,700	464,378
事 務 費	216,587	219,743
旅 費 ・ 交 通 費	1,771	1,730
通 信 費	16,874	13,834
事 務 機 械 賃 借 料	3,502	3,484
事 務 委 託 費	155,010	162,019
固 定 資 産 費	51,677	51,005
土 地 建 物 賃 借 料	5,743	5,743
保 全 管 理 費	26,130	28,363
事 業 費	37,146	35,667
広 告 宣 伝 費	12,417	8,023
交 際 ・ 寄 贈 ・ 諸 会 費	14,507	17,301
人 事 厚 生 費	8,633	11,858
減 価 償 却 費	68,702	67,910
そ の 他	75,952	78,192
税 金	18,838	14,985
合 計	1,189,010	1,277,082

Word

資金運用利回

貸出金や有価証券等で資金を運用した利回りです。

資金調達原価率

預金等で資金を調達するためにかけたコスト(例えば預金利息や人件費などの経費)の比率です。

総資金利鞘

資金運用利回から資金調達原価率を差し引いたもので、調達した総資金の運用成果を示す指標です。

総資産経常(当期純)利益率

総資産利益率は資産平残に対する利益の比率を示すもので、一般にROA(Return on Asset)と呼ばれています。

総資産経常利益率

$$= \frac{\text{経常利益}}{\text{総資産(除く見返)平均残高}} \times 100$$

総資産当期純利益率

$$= \frac{\text{当期純利益}}{\text{総資産(除く見返)平均残高}} \times 100$$

収益性に対する考え方

当金庫は、協同組織の地域金融機関として、地域社会の発展に安定的に貢献できるだけの適正な収益の確保に努めています。そのため、単に高い収益性を目指すのではなく、可能な限り地域の皆様に収益を還元することを第一義に日々努力しています。